

# 市長に提出した指摘要望事項

5つの分科会審査の結果、まとめられた10項目の指摘要望事項を市長に提出し、市政運営に反映させるとともに、反映状況を報告するよう求めました。

**① 財政**については、財政健全化プランの取組項目を着実に推進し、より一層の健全化を図ることはもとより、持続可能な財政構造の確立を目指して、本市の発展に効果が見込まれる事業の積極的な展開にも努められたい。

また、県費負担教職員の給与負担等の移譲については、財政運営に大きな影響を及ぼすことが危惧されることから、引き続き、国において適切かつ確実な財政措置を講ずるよう要望されたい。



**② 東京オリンピック・パラリンピック競技大会**については、本市のさらなる成長や魅力発信の好機であることから、大会機運の醸成や都市ボランティアの育成など、競技会場都市としての取り組みを、関係機関と連携を図りながら計画的かつ迅速に推進されたい。

また、障害者スポーツの推進については、パラリンピック開催競技の普及啓発や多様な種目による健常者とのスポーツ交流の機会を設けることにより、認知度の向上と共生社会の実現に努められたい。

**③ 検診事業**については、疾病の早期発見、早期治療はもとより、重症化の予防に資するものであることから、受診機会の拡大などにより、引き続き、受診率の向上に努められたい。

また、検診の結果、疾病の疑いがある受診者に対しては、適切な疾病の治療につながるよう、支援の充実に取り組まれたい。



**④ 両市立病院**については、一般会計から長期借入れや欠損金の累積など、経営状況が非常に厳しいことから、引き続き、経営改善に取り組まれたい。

なお、今後の病院経営に当たっては、少子・高齢化の進展により経営環境も変化することから、将来を見据え、両病院の特徴を生かした市立病院のあり方を模索されたい。

**⑤ ごみ減量化の推進**については、今後の社会・経済状況の変化等により、ごみ排出量の増加も懸念されることから、リサイクル等推進基金のさらなる有効活用のもと、剪定枝等分別収集の全市展開を初め、各施策の充実強化を図り、引き続き、焼却ごみ量の削減目標達成に取り組まれたい。

**⑥ 区自主企画事業**については、各区独自の予算執行が可能であることから、一層の創意工夫により、各区の魅力や将来ビジョンを踏まえた事業の実施に努め、区民意識の醸成、区民主体のまちづくりにつなげるほか、全市で統一した実施の必要性が見込まれる事業については、全市展開の検討に向けた各区役所・本庁間の連携・協議体制の充実に努められたい。



**⑦ 子どもルーム**については、施設整備の拡充や運営委託先の多様化により待機児童の解消を加速するとともに、施設の大規模化や児童の詰め込みは、家庭的な雰囲気によるルーム運営や、発達障害等の児童への十分なケアに影響を及ぼすことが懸念されることから、事業の推進に当たっては保育の質の確保に留意するほか、指導員の給与等の処遇改善や創意工夫を凝らした求人募集を行い、人材の確保にも万全を期されたい。

**⑧ 県費負担教職員の権限移譲※に伴う教育環境の整備**

については、教員の働きやすい労働環境・職場環境の創出に努めることはもとより、各校の実情に合わせて実施する学級編制や柔軟な教員配置の効果を検証し、児童生徒一人一人に応じた指導の充実に努めるとともに、学習指導要領の改訂や社会情勢の変化による新たな教育課題に機動的に対応するなど、確かな学力と豊かな人間性を育む効果的な教育施策を推進されたい。

※4面の用語解説の※1を参照してください。



**⑨ モノレール事業**については、今後も施設の維持管理に多額の市負担が必要となる見込みであることが必ずしも市民に周知されていないことから、情報発信により市民の理解を深めるよう努めるとともに、千葉都市モノレール株式会社に対し、さらなる経営改善を働きかけられたい。

また、動物公園事業についても、市民に収支状況を周知するとともに、収支改善に努め、一般会計からの繰入金を削減されたい。

**⑩ 土木費**については、道路や橋梁、下水道施設等市民生活に欠かすことのできない公共インフラの老朽化が今後急速に進行することから、その維持・補修を計画的に行い、長寿命化を図るための予算を十分に確保されたい。



## 意見表明

3月14日の予算審査特別委員会では、5分科会の審査概要について報告が行われた後、5人の委員が会派を代表して賛成・反対の立場から意見表明を行い、採決の結果、各会計予算案を原案どおり可決しました。各会派の意見表明の概要は次のとおりです。(通告順に掲載)



### 3 自由民主党千葉市議会議員団

#### 財政健全化を推進し市民の豊かな暮らしの実現を（賛成）

市民要望に応える一定の施策がされていることは確認できました。しかし、普通教室へのエアコン整備予算は盛り込まれない一方で、朝鮮学校のみを対象とした補助金は依然計上されるなど、課題の残る予算編成です。また、収支不足解消のために財政調整基金が取り崩され、特別会計は赤字を抱えるなど、財政は依然大変厳しい状況であることから、市民の理解を得て財政健全化を推進するなどの努力を要望します。

### 4 未来民進ちば

#### 財政健全化への取り組みが着実に進んでいることを評価（賛成）

厳しい財政状況にありながらも、歳入確保と歳出削減に努めたことにより、当初見込まれた多額の収支不足に対応し、主要債務総額は目標を上回る削減が見込まれ、財政健全化への取り組みが着実に進んでいます。引き続き、財政健全化とのバランスを取りつつ、未来への投資は時機を逃さず積極的に行い、将来を担う方々が希望を持てる都市を目指し、市政運営にあたるよう要望します。

### 5 市民ネットワーク

#### 市民参加と協働を着実に進める市政運営を（賛成）

財政は健全化の方向にあるものの依然油断できない状況であり、学校教職員の県費移譲による人件費の増額分にも適切に対応すべきと考えます。一方、これまで求めてきた事業が盛り込まれたことは評価し、さらなる充実を求めます。今後も厳しい状況が続く中、財政健全化と必要な事業費の確保の両立を図り、当事者の声を真摯に受け止め、市民参加と協働を着実に進める市政運営を要望します。

### 1 公明党千葉市議会議員団

#### 厳しい状況の中での的確な対応を評価（賛成）

財政状況が依然厳しい中、医療・健康づくり、子育て支援、市民福祉の向上や、地域経済の活性化など将来を見据えたまちづくりへの施策展開がされています。財政健全化の取り組みも進められており、我が会派の予算編成に関する要望に真摯に取り組まれていると判断し、評価します。今後も財政健全化とともに、人口減少・少子超高齢社会の到来を見据え、全力で市政に取り組むことを要望します。

### 2 日本共産党千葉市議会議員団

#### 市民の願いや必要性に応える予算編成を（反対）

国の悪政や県の不公平な扱いから市民の生活を守る姿勢が市長にみられないことや、新年度予算が、財政健全化を名目に市民福祉を切り下げる一方で大型開発に多額の予算を注ぎ込んだものであることから、反対します。小中学校の教育環境整備のため、少なすぎる教育予算を改善する予算編成が必要であり、普通教室へのエアコン整備を行い、市民生活優先の予算に組み替えることを求めます。